

公開情報資料

整理番号	2022. 12-2	
研究課題名	当院における進行胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術の治療成績の検討	
研究期間	2017年1月～2021年12月	
研究目的	近年局所進行胃癌に対して腹腔鏡下手術が標準治療となりうる事が報告されている。当院における、進行胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術の治療成績を後方視的に研究することで、その特性を理解し、今後の臨床につなげることを目的とする	
研究方法	研究対象範囲	研究期間において、当院で腹腔鏡下胃切除術を受けた進行胃癌の患者
	利用する情報等	電子カルテで検索しうる内容
	利用方法	後方視的に情報収集し、統計学的解析を行う。
	他機関への提供	なし
研究責任者	三又雄大	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	